



Opteon™ XP40

Refrigerant (R-449A)

潮冷熱株式会社

冷媒入替え“レトロフィット”でオプテオン™XP40 (R-449A) を採用

潮冷熱株式会社様(本社：愛媛県今治市)、

船舶用ユニットのレトロフィットでオプテオン™XP40 (R-449A) を採用



〈 デッキユニット型船舶用エアコン 〉

潮冷熱株式会社(本社：愛媛県今治市)は船舶用空調・冷凍機メーカーとして日本国内トップシェアを持ち、日本の造船業を支えております。現在、同社の世界に広がるネットワークと40年の実績/経験を活かしたアフターサービスの一環として、レトロフィットの提案を進めています。

同社は、優れた技術に基づいた安全で高品質の商品とサービスの提供に努めるとともに、現状に満足することなく、常に新しい発想と創造力をもって様々な環境や顧客ニーズの変化を敏感に汲み取り、より安全で高機能高品質な製品をお客様にお届けする事で、お客様から高い評価と信頼を得ています。

近年、グローバルでの環境規制がスタートし、日本国内でも各企業における高い環境意識と環境負荷低減が求められております。

このような背景の中、同社は既存で使用されていたHFC冷媒から、より環境に配慮された次世代低GWP冷媒に適合した製品を、他に先駆けて開発。オプテオン™XP40 (R-449A)をご採用頂き、**サステナブルで、より一層地球環境に優しい製品**に進化しました。

一方、現状では既存冷媒が搭載された船舶が多く使用されており、既存冷媒の入手性悪化から、徐々にメンテナンス対応が難しくなっております。そういった環境下において同社ではアフターサービスの一環としてレトロフィットを提案。現在まで**多くの実績を重ねており、今後さらに拡大していく需要に対応**していく方針です。

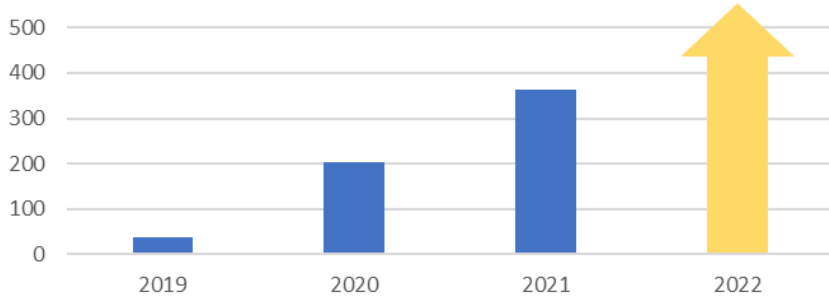


レトロフィットとは？

キガリ改正によるHFC規制が進む中、地球温暖化係数（GWP）の低減化を目的としたHFCの切り替えにおいて、**レトロフィットによる冷媒転換が必要**になっております。

レトロフィットとは、既存R-404A冷媒の機器に対し、簡易な調整のみで冷媒入替えを実施する手法で、**欧州を中心に多くの実績があり、日本国内においても実証**されている手法です。

潮冷熱(株)様 / レトロフィット実績推移



フロン類の適切な回収・処理に向けた国際的枠組みへ参画

2019年12月 スペイン・マドリードで開催された第25回 国連気候変動枠組み条約締結国会議（COP25）にて旗揚げが行われ、21の国や団体が参加する、各国でのフルオロカーボン類のライフサイクルマネジメントの導入を目指すイニシアティブに参画しました。

MCFの提唱する冷媒の循環型環境対応スキーム『eRネットワーク®』は、フロン類の適切な回収・処理を促すと同時に、規制移行期間における“止めないビジネス”を両立します。



<https://www.mc-fluoro.co.jp/news/sustainability/1060/>

環境省公式 Twitter より



三井・ケマーズ フロプロダクツ株式会社

サーマル&スペシャライズドソリューションズ事業部門
環境冷媒営業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-17
神谷町プライムプレイス7階 TEL 050-3823-0650

Opteon™ (オプテオン™) とその商標は米国ケマーズ社が独占的に所持するものです。



[オプテオン™冷媒ウェブサイト](#)